

給食センター 運営審議会だより

2021(令和3)年11月26日

運営審議会会長：黒田宏一

記録担当：一小、二小

印刷担当：四小 吉野

2021(令和3)年度 第2回

国立市立学校給食センター運営審議会

- 日時** 2021年9月30日(木) 午後2時～午後3時15分
- 場所** 国立市立学校第一給食センター2F大会議室
- 委員** 出席16名、欠席委員2名、傍聴4名
- 事務局** 4名(土方所長、青木調理主査、久保栄養士主査、宮本事務主査)
- 議題** (1) 事業報告について [資料1-1] [資料1-2] [資料1-3]
(2) 学校給食費の収支状況について(8月31日現在) [資料2]
(3) その他

議事録及び資料は
市のウェブページ
をご覧ください。



議題(1) 事業報告について

▶前回会議以降(6/24～9/30)の主な出来事を報告

[資料1-1] 令和3年度事業報告より

7/19 一学期給食終了

7/20 施設設備・機器類保守・点検作業を順次開始

7/28 「国立市立学校給食センター新築工事」近隣住民説明会開催。南市民プラザを会場として午後7時より開催、当日は30名弱の方が参加

8/30 小中学校の一部で給食を開始、翌々日の9月1日から全校で給食を開始

9/17 給食費監査(令和3年度4月1日～8月31日分)

▶牛乳・給食の放射能測定結果

[資料1-2] [資料1-3] 学校給食食材等の放射性物質の測定検査および産地について(6月分)(7月分)より

・センターによる6・7月の給食・牛乳測定の結果、いずれも不検出(検出限界値未満)

【委員からの主な質問や意見】

Q. 7月20日に施設設備・機器類保守・点検作業を順次開始したことについて。

現行の給食センターが長い期間あり、機械の調達、機器の買い換えが困難ではないか。

今後の見通しを聞きたい。

A. 基本的には、今壊れたものに関して緊急的な買い換えを行っている。新給食センター稼働まであと2年なので、これから何か更新しようという考えは今のところはない。よって、令和3年度については大きな機器の買い換えの予算は取っておらず、引き続き令和4年度の予算編成が始まるが、今のところ何か大きなものを買う予定はない。2年の間に大きな故障などあった場合、補正予算などで対応可能。

Q. 7月28日の国立市立学校給食センター新築工事近隣住民説明会において、給食センターが近所に建つことに対して、近隣の方々の生の声を差支えない範囲で紹介いただけたら。また、懸念事項に対する相談窓口のようなどころはあるのか。

A. 実は30名ほどのうち、近隣の方は3名。主に給食センターを造るに当たって工事車両が渋滞を起こしたりしないかという質問。また給食の配送車や物資の納入車がどういう時間帯に来るのか。自分たちの生活リズムとかぶるようなことがないのか。などの質問があった。

また、9月1日に国立市の組織改正があり、給食センターとは別に新学校給食センター開設準備室ができた。問い合わせ、相談など対応可能。

Q. 放射性物質の測定結果について、大体いつごろまで行う計画か。

A. 放射能は10年、20年で去るものではなく、もうそろそろやめてもいいんじゃないかという話は伺っていない。逆にこれからもやってくださいという声は少なからずいただいている。現段階で外部検査をやめようというような流れにはなっていない。

議題（2）学校給食費収支状況について

▶令和3年4月1日～令和3年8月31日までの学校給食費の収支状況を報告

[資料2] 令和3年度学校給食費収支状況（令和3年4月1日～8月31日）より（一部抜粋）

収入（単位：円）

| 区分 | 調定額 | 不能欠損額 | 収入額 | 未収入額 | 摘要 |
|--------|-------------|-------|------------|------------|---------|
| 給食費 | 100,580,762 | 0 | 89,404,876 | 11,175,886 | 88.89% |
| 現年度給食費 | 91,824,579 | 0 | 89,268,353 | 2,556,226 | 97.22% |
| 過年度給食費 | 8,756,183 | 0 | 136,523 | 8,619,660 | 1.56% |
| 前年度繰越金 | 10,091,736 | 0 | 10,091,736 | 0 | |
| 雑入 | 24,246 | 0 | 24,246 | 0 | 廃油売却収入等 |
| 合計 | 110,696,744 | 0 | 99,520,858 | 11,175,886 | |

支出（単位：円）

| 区分 | 支出額 | 摘要 |
|--------|------------|-----------|
| 主食購入代 | 11,333,802 | 内訳は資料2参照※ |
| 副食購入代 | 53,461,692 | 〃 |
| 牛乳購入代 | 17,784,003 | 〃 |
| 調味料購入代 | 2,813,945 | 〃 |
| 合計 | 85,393,442 | |

合計（単位：円）

| | |
|------|------------|
| 収入合計 | 99,520,858 |
| 支出合計 | 85,393,442 |
| 差引残額 | 14,127,416 |

※資料2は国立市ホームページ<http://city.kunitachi.tokyo.jp> [令和3年度市立学校給食センター運営審議会／国立市ホームページ](#) (city.kunitachi.tokyo.jp) または当たより1ページ掲載のQRコードより確認できます。

▶会計監査報告

- ・9月17日（金）10:00より第一給食センター会議室において監査実施。
- ・令和3年4月1日から8月31日までの学校給食費の収支書類と証拠書類を監査し、帳簿および預金通帳等を照合した結果、適正に処理されていることを認める。

【委員からの主な質問や意見】

Q. 現年度や過年度の収納率は全国平均と比べて比較的高いものなのか。また過年度の収納率とは過去何年分ぐらいを示しているのか。最終的に収納できなかった場合は欠損処理して終わりなのかを確認したい。

A. 全国平均として高いのかという部分について、給食費は税と違い、全国一律で何%という決まりはない。給食費を全額公費負担にしている自治体もあれば、家庭からいただいている自治体もある。なおかつ、国立市のように給食センターの職員が給食費の収納事務を行っているところもあれば、各学校で、あるいは担任の先生が行っているところもあるので、一概に高い低いとは言えない。ただ、東京の26市の中で、センター方式で徴収事務をやっている中では決して低いほうではないというふうに認識していただければ。過年度がどこまでが対象かは、平成2年に給食センター運営審議会にて会計上の不納欠損、債権放棄を10年と定めたので、その取り決めに従っている。

議題（3）その他

▶事務局より

令和4年1月27日(木)に予定している視察研修について、次回の審議会で視察先について検討するとの報告。委員の中で思い当たる自治体や、一度視察してみたい自治体があれば、連絡をいただきたいとのこと。

次回：第3回 11月25日(木) 午後2時（予定）@第一給食センター2F大会議室（傍聴可）